

国際交流教育センター主催
「Japan Program（非正課）～ニッポン、ふしぎ発見！～」

募集要項

1. 概要

(1) ねらい

日本人学生と本学の学部外国人留学生が体験型ワークショップを通じて日本古典文学や伝統文化を実践的に学び、また日本社会問題についての共同調査や比較研究を行い、日本の社会構造や社会現象の特徴についての理解を涵養する。授業はすべて英語で行われるため、グローバル意識を持つ学生にとっても語学力研鑽の機会となる。

(2) 授業名・開講曜日時限・担当教員 ※講義内容については4. 講師紹介とメッセージを参照。

| | 授業名 | 担当教員 | 授業曜日時限 | 初回授業 | 定員 |
|---|---------------------|-------------------|---------|--------------|------|
| ① | Japanese Society | Lilley, Daniel 先生 | 月曜日 4 限 | 9/14 (月) 4 限 | 20 名 |
| ② | Japanese Literature | 山崎 誠先生 | 火曜日 2 限 | 9/15 (火) 2 限 | 20 名 |
| ③ | Japanese Culture | 金菱 哲宏先生 | 火曜日 5 限 | 9/15 (火) 5 限 | 15 名 |

(3) 開講期間・講座回数・開講場所

開講時期：2020年9月14日（月）～2021年1月12日（火）

講座回数：各15回

開講場所：総持寺キャンパス

(4) 講座形式

講座形式は、対面授業での展開を基本とする。但し、新型コロナウイルス感染症対策などの必要に応じてオンラインに変更する場合もある。

(5) 受講対象者

次の(6) 語学力についてに明記されている語学要件を満たす、(若しくは相当とみなす) 全学部、全学年の本学学生。

(6) 語学力について

講座は英語で実施。受講者は以下のいずれかの語学レベルを求められる。いずれの語学試験も未受験の場合は、英語で出された指示を理解できること、自分の意見を簡単な英語で述べることを目安とする。

- ① TOEIC 400点相当
- ② 英検 準2級相当

(7) 単位・修了証

単位付与なし。非正課。但し、規定の基準を満たし講座を修了した者には、修了証を発行。

2. 応募について

(1) 応募方法

専用の応募フォームにアクセスし、申し込みを行う。

※応募フォーム URL は後日キャンパススクエア等を通じて通知。

※原則として持参による受付は行わない。

(2) 必要書類

応募フォームにアクセスし、必要項目に入力。

語学力を証明する書類の提出は不要。

(3) 募集期間

●第1次募集期間：2020年8月19日（水）～2020年9月7日（月）23:59

※第2次募集期間：2020年9月11日（金）～2020年9月14日（月）23:59

※第2次募集については、第1次募集にて定員に満たない授業のみキャンパススクエアを通じて案内する。

(4) 定員を超える応募があった場合

応募フォームの志望動機欄、語学力をもとに受講者を決定する。

(5) 結果通知

受講可否については、キャンパススクエアを通じて結果通知の旨連絡。（連絡を随時確認できるようにすること。）

第1次結果通知：2020年9月11日（金）予定

第2次結果通知：2020年9月18日（金）予定

3. 問い合わせ先

追手門学院大学 国際交流教育課（総持寺キャンパス2階）

TEL：[072-697-8162](tel:072-697-8162)

E-MAIL：ogu-inbound@ml.otemon.ac.jp

4. 講師紹介とメッセージ



① Japanese Society (月曜日 4 限) Lilley, Daniel (リリー ダニエル) 先生

～PROFILE～

I grew up in New Zealand and first visited Japan when I was only 17. I studied Asian Languages and Culture before coming back to teach and work in Japan. I have been to over 20 countries- Japan and Malta are my favourites. I also love nature and outdoor sports, especially cycling and swimming.

～MESSAGE～

The easiest way to learn is when you are doing something interesting with other people. So that's why this class is project-based, with many opportunities to collaborate, discuss and present together with other students. We will study aspects of Japanese society (tourism, working life, food culture, etc) and in groups focus deeper on them in group projects. Let's learn more about Japanese society and how to share it with others!



② Japanese Literature (火曜日 2 限)

山崎 誠 (やまざき まこと) 先生

～PROFILE～

日本の伝統的な文化が好きで、華道と茶道を続けています。また旅行も好きなので、皆さんの旅行経験やおすすめの場所などもお話しできたらと思います。

～MESSAGE～

俳句は五、七、五の31文字しかありませんが、伝統文化の背景を理解して読めば、時代を超えた世界が広がっています。そして、俳句にまつわる文化をワークショップを通して体験し、さらに理解を深めていきたいと思います。コースの終了時までには自分の俳句を作って、クラスで作品を鑑賞します。



③ Japanese Culture (火曜日 5 限) 金菱 哲宏 (かなびし あきひろ) 先生

～PROFILE～

1981年大阪に生まれる。
2001年京都大学文学部入学、2015年京都大学大学院文学研究科満期退学。
インド哲学を専攻。現在、大阪大学、立命館大学ほかで非常勤講師を勤める。
研究の傍ら、ヨガ(体操、呼吸法、瞑想)の指導を行っている。

～MESSAGE～

日本の文化を、日々の暮らしや歴史、そして宗教といった様々な側面から解説します。留学生のみなさんにとってだけでなく、日本の学生さんにとっても「日本人とは何か?」ということ深く考え、日本の文化を知る機会になると思います。授業で解説する内容をもとにディスカッションも行いますので、英語コミュニケーションの練習にもなります。留学している国の文化、もしくは自国の文化を知ること、ぜひ国際コミュニケーションのための知見を広め、そして深めてください。